第 20 回 理事会 議事録

1. 開催日時 令和 7 年 3 月 5 日（木） 16 時 00 分～17 時 20 分

2. 開催方法 (1) TKP 東京駅カンファレンスセンター
ミーティングルーム 8F
(2) Zoom を利用したオンライン会議

3. 出席者

理 事	原口 康弘	
同	浅井 武	
同	長島 博高	(オンライン参加)
同	山本 幹雄	
同	石毛 俊朗	計 5 名
オブザーバー	梶山 達雄	
事務局	大石 直豪	

4. 議長 代表理事 原口 康弘

5. 議事の経過

事務局が第 20 回理事会開催を宣し、今回の理事会は定款所定数を満たしたので有効に成立する旨の報告があった。

続いて代表理事 原口 康弘より「当工業会は今まで下水道を軸とした活動を行っていたが、4 月 1 日からは団体統合により上下水道を活動対象にした団体へと大きく乗り移る。本日の理事会では次年度からの上下水道を対象とした委員会活動計画についても議論し、団体統合に向けての準備の最終確認をいただきたい。新年度から新しい工業会としてスタートするので理事各位にも引き続きご協力いただきたい。」と挨拶があった。

定款第 34 条の定めにより、代表理事 原口 康弘が議長となった。

議長より、定款第 37 条の定めにより、議事録記名人には本日出席の理事全員に記名・押印いただく旨の説明があり、審議に入った。

第1号議案 令和6年度 委員会活動報告/令和7年度 委員会事業計画

事務局より議案書に基づいて、令和6年度 委員会活動報告および令和7年度 委員会事業計画について詳細な説明があった。

その後、既設 GM 調査の概要と、結果の公表にむけた活動に関する質疑があった。

以上で第1号議案を終えた。

第2号議案 令和6年度 収支決算見込み/令和7年度 収支予算（案）

事務局より議案書に基づいて、令和6年度 収支決算見込みおよび令和7年度 収支予算（案）について詳細な説明があった。

その後、会長より水道用鉄蓋工業会と統合することに伴い会員が2社増えること、同団体の会長を当工業会の理事に就任いただく予定であるため、会費収入が増える見通してであること、一方で業界新聞への広告出稿についても精査を加え、支出を抑え収支均衡を図るとの補足説明があった。

以上で第2号議案を終えた。

第3号議案 団体統合に向けた活動状況報告

事務局より議案書に基づいて、水道用鉄蓋工業会との統合に向けた活動状況について詳細な説明があった。

以上で第3号議案を終えた。

第4号議案 ホームページの閲覧状況等について

事務局より議案書に基づいて、ホームページの閲覧状況等について詳細な説明があった。

以上で第4号議案を終えた。

第5号議案 令和7年度 主要活動日程について

事務局より議案書に基づいて、主要活動日程について詳細な説明があった。

尚、令和8年3月に予定した第24回 理事会は、3月4日（水）に変更する。

以上で第5号議案を終えた。

以上をもって、本日の議案審議を終了し、事務局より閉会を告げた。

この議事録を証するため、議長及び出席理事は次に記名押印する。

令和7年3月5日

一般社団法人 日本グラウンドマンホール工業会

議 長 原口 康弘

出席理事 浅井 武

同 長島 博高

同 山本 幹雄

同 石毛 俊朗